

地域医療支援病院制度の概要

資料 1

趣旨

- 患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を行い、かかりつけ医等への支援を行う病院として、平成9年の医療法改正において創設（都道府県知事が個別に承認）。

※承認を受けている病院（令和6年9月現在） … 707

主な機能

- 紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）
- 医療機器の共同利用の実施
- 救急医療の提供
- 地域の医療従事者に対する研修の実施

承認要件

- 開設主体：原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等
- 紹介患者中心の医療を提供していること。具体的には、次のいずれかの場合に該当すること。
 - ア) 紹介率が80%以上であること
 - イ) 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること
 - ウ) 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること
- 救急医療を提供する能力を有すること
- 建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- 地域医療従事者に対する研修を行っていること
- 原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること 等

地域医療支援病院承認 に向けて



JA長野厚生連 北信総合病院

北信総合病院が 地域医療支援病院を称する目的

- 北信総合病院は、北信医療圏の基幹病院として、地域の診療所および病院、介護・福祉関係機関、行政等と連携し、地域住民が住み慣れた地域で安心して必要な医療を受けられる体制の確保に努めてきました。
- 地域医療支援病院としての機能を整備することにより、紹介患者に対する高度・専門医療の提供、救急医療の実施、地域医療従事者への研修および施設・設備・医療機器の共同利用、災害医療、感染症医療等を通じて、地域全体で患者を支える医療提供体制をさらに強化するため、地域医療支援病院の承認を申請します。

地域医療支援病院の承認要件

- **主な機能**
 - 紹介患者に対する医療提供（紹介・逆紹介）
 - 医療機器の提供
 - 救急医療の提供
 - 地域の医療従事者に対する研修の実施
- 紹介患者中心の医療を提供していること。以下のいずれかの場合に該当すること。
 - ①紹介率が80%以上であること
 - ②紹介率が65%以上かつ逆紹介率40%以上であること
 - ③紹介率が50%以上かつ逆紹介率70%以上であること
- 救急医療を提供する能力を有すること
- 建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- 地域医療従事者に対する研修を行っていること
- 原則として200床以上の病床を有すること

紹介率・逆紹介率（2025年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
紹介率	46.2	50.3	53.2	67.6	58.3	61.6	67.5	64.6	65.1	72.8	66.8	70.8	60.9
逆紹介率	62.4	61.4	59.6	73	70.8	70.9	82.9	83	83.7	101	109.9	108.6	78.0

③紹介率50%以上かつ逆紹介率70%以上であることの要件を達成

重症救急患者の受入れ体制の強化

北信総合病院は救急告示病院として救急医療体制を整え、2025年度には救急車をのべ、3,596台受入れています。

また、ICU/HCU/NICUの集中治療室を完備し24時間体制で対応しています。



ヘリポート設置



ドクターカー1台所有

救急医療の提供実績（2025年度）

救急患者の総数

10,687人（2,368人）

救急搬送患者数

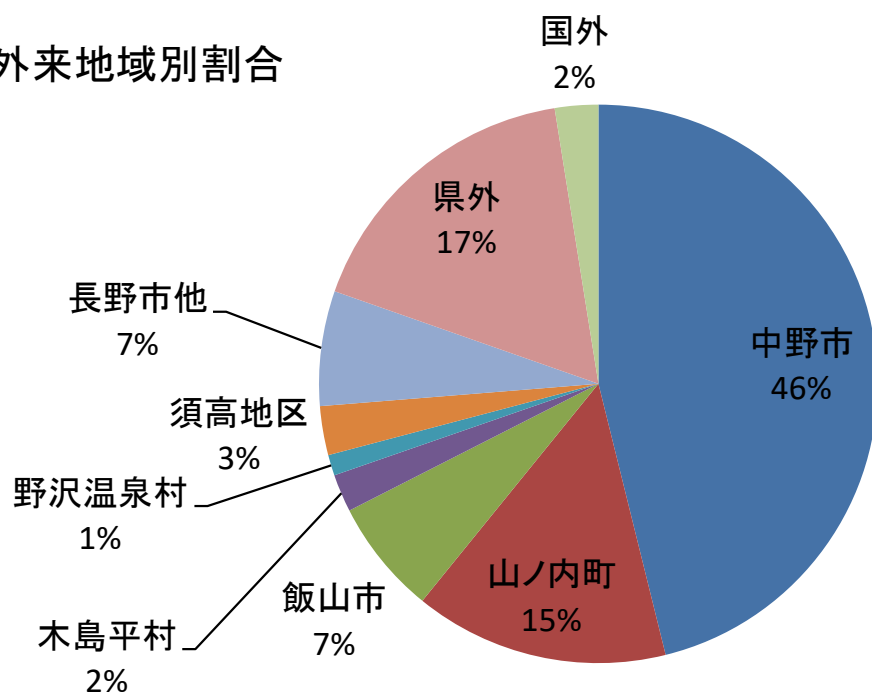
3,596人（1,749人）

救急搬送以外の患者数

7,091人（619人）

※（ ）内は入院患者数

救急外来地域別割合

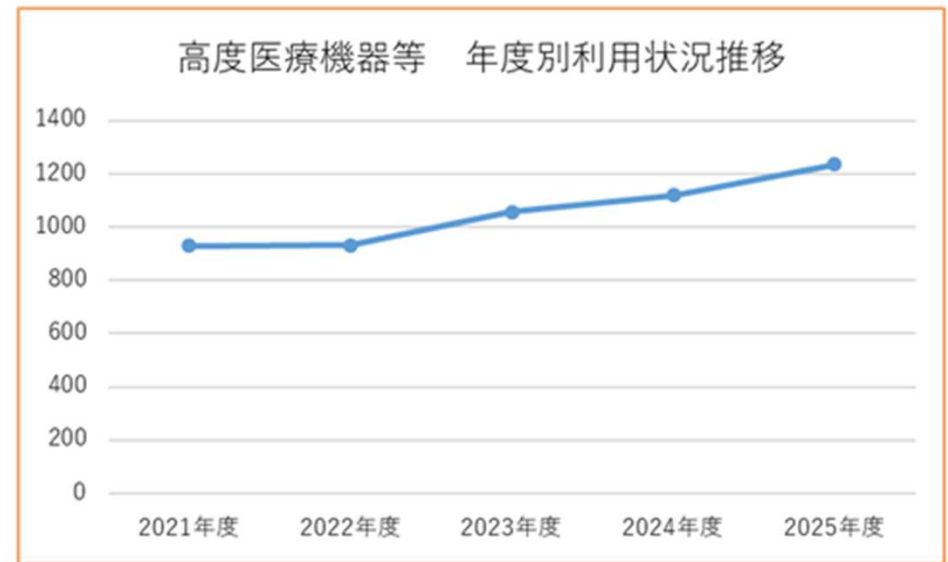


救急外来の受診患者のうち
7割近くが北信医療圏。
志賀高原等の観光地が近く
にあり、県外・国外の患者
も多く受診しています。

高度医療機器等の共同利用体制

2025年度のC T・M R I等の
高度医療機器の共同利用は
1,223件でした。

そのうち地域の医療機関（厚
生連関係を除く）の利用がほと
んどで1,210件におよびます。



CT(320列)



MRI 3テスラ

地域の医療従事者に対する研修の実施

地域の医療従事者の資質向上及び地域医療機関との連携強化を目的として、周辺病院・クリニックとの医療連携懇談会を行っているほか、医師会との共催による学術講演会、北信医療圏ICT合同カンファレンス、ICLS講習会、救急外来勉強会、緩和ケア研修会など勉強会等を定期的に行っています。

2025年度 研修実施回数	18回
研修参加者数	763人



400名収容の講義室(さくらホール)を設置

地域医療支援病院運営委員会を開催予定

○委員構成

(医療関係団体の代表、病院が所在する市町村の代表、学識経験者等)

○開催日時

原則として年4回を予定

○協議内容

紹介患者に関する医療の提供に関すること

共同利用の実施に関すること

救急医療の提供に関すること

地域の医療従事者に対する研修の実施に関すること

その他地域医療支援に関すること

地域医療支援病院としての今後の方針

- 北信医療圏における地域医療支援病院として、高度・専門医療の提供、救急医療の実施、医療従事者の育成、施設・設備の共同利用の推進、災害医療・感染症医療の対応など、地域全体で患者を支える医療提供体制の構築のさらなる推進に取り組んでいく方針です。